

2020年8月3日

損害保険ジャパン株式会社

フィールド・パートナーズ社とのアスベスト含有建築物解体工事にかかる 費用保証に対する保険契約締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、株式会社フィールド・パートナーズ（代表取締役：福永 健二郎、以下「フィールド・パートナーズ」）と、アスベストが含まれる建材を使用した建築物解体工事件数が今後増加していくことを見込み、「アスベストコストキャップ保証」を共同開発し、保険契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 保険契約までの経緯

国土交通省によると、高度経済成長期に建設されたビルやマンションの老朽化により、アスベスト含有建材を使用した建築物の解体工事の件数は、今後2028年をピークに増加すると推計されています。

フィールド・パートナーズは、2020年2月から、試料分析を行わずにアスベスト含有建材の有無および範囲を確定するサービスとして、「アスベトリスク評価システム」を用いた「アスベストコストキャップ保証」※の提供を開始しています。本サービスは、解体工事見積時にアスベスト含有建材の十分な情報がなく、工事が完了するまで事業費用の変動リスクがあるという課題を、あらかじめ建材毎のアスベスト含有割合を評価し、アスベスト除去費用を確定させた見積もりを行うことにより、コスト変動リスクをフィールド・パートナーズが保証することで解決するサービスです。本サービスとフィールド・パートナーズが従来から提供する土壤汚染対策工事に関するコストキャップ保証や地中障害物/埋設廃棄物保証等（以下、「従来サービス」）をあわせると、物件取得から土地の更地化までの費用を確定させることが可能になり、不動産取引の更なる活性化に寄与するものと考えています。

従来サービスにおいては、損保ジャパンとフィールド・パートナーズとの間で締結された保険契約に基づき、発注者に金銭的裏付けのある「安心・安全」なサービスを提供してまいりました。一方で、国内では解体工事に係るアスベスト工事費用の変動を目的とする保険商品の提供はありませんでした。

本サービス開始以降、フィールド・パートナーズと損保ジャパンは本サービスを保険でバックアップする仕組みの開発を進め、この度、フィールド・パートナーズを保険契約者とする、国内初となる解体工事に係るアスベスト工事費用の変動を補償する保険契約締結に至りました。

※アスベストコストキャップ保証の詳細は、フィールド・パートナーズのホームページをご参照ください。

<https://www.field-partners.com/newinitiatives/>

2. 保険の概要

(1) 補償内容

フィールド・パートナーズが不動産取引業者等の工事発注者との間で、本サービスを含めて契約したアスベスト含有建築物解体工事について、当該契約後、解体工事完了までの間に、あらかじめ予期していないアスベストが建築物に含まれていることが判明したことにより追加でアスベスト除去費用が発生した場合において、当該追加費用をフィールド・パートナーズが負担することにより生じた損害を、損保ジャパンがフィールド・パートナーズに対して保険で補償するものです。

(2) 保険契約者

フィールド・パートナーズ

3. 今後について

損保ジャパンはフィールド・パートナーズと当該保険契約を通じて、工事を発注する不動産取引事業者等を支援することで、安心・安全な社会づくりに貢献していきます

以 上